

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	27	入居者の出来る事が実践できていない。また、コミュニケーションの時間が増えているが、個別ケアの実施が不十分。	入居者とのコミュニケーションを図り、個別ケアの取り組みを強化する。	職員の観察だけではなく、入居者からの情報を取り入れて、個別ケアの計画を立て、実行する。	12ヶ月
2	7	言葉での拘束があるように感じられる。入居者の身体的、精神的変化を早期に発見し、対応していきたい。	正しい知識を得、体調や気分の変化にも落ち着いて対応する。	外部研修で得た知識を内部研修で周知し、職員の基礎知識の底上げをする。	6ヶ月
3	27	職員間での情報共有が出来ていない。その為、ケアの統一が出来ていない。	職員間での情報共有ができ、入居者のケアの統一が図られる。	個別記録のケア内容・対応内容を詳細に記入し、特記事項を申込りに活用するように変更する。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。